

2023年2月1日

センターご利用の保護者 各位

地域療育センターあおば
センター長 芳賀 啓喜

季節性インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の同時流行期における感染対策

本格的な寒さ到来です。現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大がつづくなか、今年は季節性インフルエンザ流行の流行期に入りました。

当センターでは、一人ひとりの感染予防および集団感染拡大防止の徹底をしていきます。

なお、り患した場合は、学校保健安全法施工規則等に準じて、ご利用（通園・診察・訓練）のセンター利用を見合わせ期間の設定をしておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

<日常生活での感染防止の心がけ>

1. 積極的な手洗い、うがいを励行し、咳エチケットを心がけましょう。
2. 体調管理を万全に、体調がすぐれないときは外出を控え、早めに医療機関の受診をしましょう。

<ご利用自粛のお願い>

1. 感染症と思われる症状（発熱、鼻水、鼻閉、咽頭痛、咳、倦怠感など）が見られた場合、病名が診断されていなくてもセンターのご利用を見合わせてください。
2. 季節性インフルエンザり患後のご利用の再開は、発症後5日を経過し、かつ解熱後3日間経過してからのご利用となります。（発熱、関節痛など、症状が現れた日を0日目とします）
3. 新型コロナウイルス感染症り患後のご利用の再開は、発症後7日を経過し、かつ症状軽快から24時間以上経過してからお願いします。ただし、感染対策（マスクの常時着用など）困難な場合は10日間経過してからのご利用となります。（発熱、咽頭痛、倦怠感など、症状が現れた日を0日目とします）
4. 同居家族（保護者やきょうだい児）等が発症した場合や在籍学級が学級閉鎖の場合は、利用児本人に発熱など見られないときでも、感染のリスクが極めて高いため、ご利用はご遠慮願います。

<ご利用自粛に伴う振替日について>

振替日につきましては、各担当者または外来看護師にご相談ください。